

## ・08 同志社大学ラグビー部 応援メッセージPart2

「10年ほど前から同志社ラグビーを応援しているのですが、なかでも今年のチームを今まででいちばん応援しています。全試合、和歌山から応援に駆けつけています。ぜひこのチームをお正月の国立で見たいです！

僕はまだ、同志社が国立で勝っているところを見たことがありません。なので この太田組が、その初夢を見せてくれることを願っています。そのために僕らの声が役に立つなら、力になるなら、スタンドから精一杯 声援を送りたいと思います。

「同志社がんばれ！！！！」

しんどい時期だと思いますが練習がんばってください！！  
今レギュラーじゃない人もレギュラー奪う意気込みでがんばってください！！  
それからケガには気をつけてください。  
そして最後に最高の笑顔を見せてください。」

「同志社ってどんなチーム？どんなラグビースタイル？  
そもそもスタイルなんて決まってたっけ？  
同志社が観衆を驚かせ喜ばせた試合の中で  
その時紺グレのジャージを着ている15人が同志社ラグビーを作ってきたんですね。  
伝統は作るうとか守るうとか思ってではなく歩んだ道が築くもの。  
楽苦美ですよ！」

「道は平坦ではないと思いますが、部全体が一丸となって一歩ずつ進んでいって欲しいと思います。」

同志社ラグビーは私にとっては「元気の素」です。  
私たちファンも皆さんの力となれるよう応援していきたいです。」

「キャプテン・サブの二人の我慢の大きな支えにより 勝ち進みます  
又 信じて 仲間\*同士  
何回も話し合いして進んで いい 楽しい 試合 見せて欲しい  
もう国立は近い  
切符 用意して置きましょう  
体 大事に。」

「遠く離れた東京・横浜・埼玉から応援する出稼ぎ卒業生です。  
PC 新聞の結果からしか活躍の程を知る由もありません。  
やがて来る創部100周年に向けて、しっかりとした基礎を創り直してください。」

国立(競)であのジャージを見る誇らしさと嬉しさは格別です。  
是非、今年はと、期待しております。  
これから度もまだ間に合います。

ラララ DOSHISHA・1・2・3 」